

# よみよみ通信 10月号

令和4年10月3日

長山中学校図書館司書 池田 由美子

日に日に秋らしくなり、学習にスポーツによい季節となってきました。10月は和名で神無月。この名前の由来は、全国の神さまがみんな出雲へと向かってしまい、神さまが不在であるからと言われていています。ですから、出雲では「神在月」と呼ばれています。古事記などの神話に触れてみるのもよいのではないのでしょうか。「ヤマタノオロチ」や「いなばの白うさぎ」のお話は、古事記の中の話です。新たな興味がわいてくるかもしれませんね。

## お知らせ

10月27日から11月9日は読書週間です。

図書館では、この機会にいろいろな本に親しんでもらおうとブックビンゴを行います。1ビンゴで素敵なしおり、2ビンゴでブックカードを用意しています。ぜひ、この機会にたくさんの本を読んでみましょう。



## おすすめ本

### 「古事記」と「日本書紀」

『古事記』の目的は天皇家の歴史を記すこと、そして『日本書紀』の目的は日本という国の成立を記すことだったともいわれています。作られた目的が違いますから、内容にもさまざまな違いがあります。両書を比べると、スサノオやヤマトタケルなどの性格が大きく異なっていたり、一方にしか出てこないエピソードもあったりします。

